

ひとにやさしい子
がまんづよい子
しゅうちゅうして学ぶ子

学校だより

ひがし

—第14号—

令和6年7月8日
西海市立西海東小学校
文責 校長

1学期のゴールがもうすぐです！

来週19日（金）は、1学期の終業式です。始業式、入学式からあつという間に3か月が過ぎました。この間に運動会をはじめ様々な行事がありましたが、子供たちは確実に成長しています。特に5・6年生の子供たちは、高学年として下級生の良き手本となり、学校をリードしてきました。

「立場が人を育てる」の言葉の通り、西海東小学校で伝統的に高学年が担ってきた役割を果たす中で、学校のリーダーとしての自覚を高め、責任感が増してきました。



【歓迎遠足】



【イステープはり】



【クロムブック学習】

七夕の願いをササに飾りました！

7月2日（火）に、1年生の子供たちは、瀬川こども園を訪問し、年長組の園児たちと一緒に、七夕の願いごとをササの木に飾りました。小学校では最年少の1年生も、園児に優しく教えたり、代わりにササに短冊を飾ってあげたり、お兄さんお姉さんぶりを発揮していました。



「ひがし検定」について

家庭学習の習慣化と基礎学力の向上を目指して、学校では下記の要領で「ひがし検定」を実施します。

- 「ひがし検定」は、9月と1月の年2回実施します。（夏休みや冬休みにもしっかり練習します）
- 「ひがし検定」は、「国語」と「算数」の2つ実施します。
- 「ひがし検定」は、授業で学習した既習事項から出題されます。間違ったところが学習のポイントです。特に単元末テストや夏休みドリルなどの間違ったところを繰り返し練習しましょう。
- 「ひがし検定」は、80点以上が合格です。合格すると『合格証』を授与します。
- 合格できない場合は、合格するまで繰り返し検定試験を受けることができます。

「ひがし検定」は、「やればできる」という意欲や「頑張ったできた時の喜び」が味わえるよう取り組ませていきます。裏面の作文のように「努力の大切さ」を身に付けさせます。